受 講 生 募 集 ！

青少年育成カレッジのご案内

|  |
| --- |
| **公益社団法人青少年育成広島県民会議では、広島県公立大学法人県立広島大学と連携して、「青少年育成カレッジ」を開講しております。**  **青少年の心と健康、行動などを理解し、すこやかに育むための知識や手法を学びませんか。「わかりやすい」と受講者からは好評です。**  **受講資格　広く青少年に関わる活動や仕事をしている方**  **青少年育成活動に関心のある方**  **受講料　無料** |

令和５年度総合講座の概要

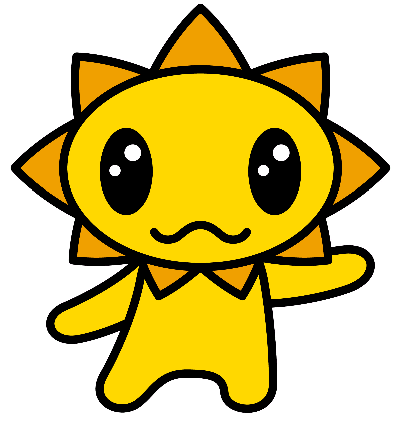
今年度は「子どもと家族を支える支援」をテーマに、第１回は「発達障害がある児・者の家族を尊重しともに暮らすために」について、第２回は「ヤングケアラーの理解と支援の実際」について開講します。

**第1回　令和５年１０月１４日(土)　 10:00～15:30**

ぜひご参加ください。

申込みをお待ちして　います。

**第2回　令和５年１１月1４日(土)　 10:00～15:30**

**定　 員**　**各回６０名**（定員になり次第締め切ります。）

**会　 場**　**サテライトキャンパスひろしま　５階　501・50２大講義室**

（広島市中区大手町一丁目5-3　広島県民文化センター）

[](http://www.rcchall.jp/bunkac/html/access/map.html)

＜アクセス＞

ＪＲ広島駅から…………………電車、バスで約10分

広島港から………………………電車、バスで約30分

（電車は「紙屋町西」、バスは「紙屋町」で下車）

広島バスセンターから…………徒歩約3分

アストラムライン本通駅から…徒歩約2分

山陽自動車道広島ＩＣから……車で30分

※公共交通機関をご利用ください。（会場及び付近の駐車場は有料です。）

* **第１回　令和５年１0月１４日（土）　プログラム**

**「　発達障害がある児・者の家族を尊重しともに暮らすために　」**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 時　間 | 科　目　内　容（　テ　ー　マ　） | 講 師  （敬称略） |
| 午　前　の　部 | 10：00 | オリエンテーション |  |
| 10：10  ～  12：20  (途中休憩あり) | **【ニューロダイバーシティ（神経多様性）とは**  **--子どもと家族、社会の課題 -】**  　ニューロダイバーシティとは、「Neuro（脳・神経）」と「Diversity（多様性）」という2つの言葉を組み合わせた概念です。今回は、特に発達障害のある児・者がもつ様々な特性の違いを理解し、地域で共に暮らすために何が必要か、一緒に考えたいと思います。 | 助川　文子 |
|  | 12：20  ～  13：20 | 昼　　休　　憩 |  |
| 午　後　の　部 | 13：20  ～  15：30  (途中休憩あり) | **【模擬事例検討　-地域でともに暮らすために-】**  発達障害のある児・者の家族の模擬事例を、一緒に検討しましょう。「一般的ではない」状況が表れた場合、周囲はその課題に目が向きやすくなります。しかしどのような家族も、何かしら「強み」を持っています。それらを活かすかかわりを、事例を通して考えましょう。 | 助川　文子 |

【講師の紹介】

　：　県立広島大学 保健福祉学部保健福祉学科作業療法学コース　講師

**第2回　令和5年１１月4日（土）　プログラム**

**「　ヤングケアラーの理解と支援の実際　」**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 時　間 | 科　目　内　容（　テ　ー　マ　） | 講 師  （敬称略） |
| 午　前　の　部 | 10：00 | オリエンテーション |  |
| 10：10  ～  12：20  (途中休憩あり) | **【ネガティブに捉えられがちなヤングケアラー】**  「ヤングケアラー」の社会的な認知度が高まりつつあるが、その言葉に「かわいそう」、「親は何をしているんだ」、「助けてあげないといけない」などのネガティブなイメージがつきまといます。これはヤングケアラーやその家族が声を上げづらい一因です。ヤングケアラーの捉え方および理解の仕方を学びましょう。 | 楊　慧敏 |
|  | 12：20  ～  13：20 | 昼　　休　　憩 |  |
| 午　後　の　部 | 13：20  ～  15：30  (途中休憩あり) | **【三原市のヤングケアラーに対する支援】**  三原市は、令和4年度に市内の中・高校生に対して実態調査を実施し、ヤングケアラーの相談窓口を設置しました。ヤングケアラーの実態や支援する仕組み、ヤングケアラーに寄り添う支援について考えましょう。 | 濱田　広子  有木　友浩  住廣　香里  平本　伸子 |

【講師の紹介】

|  |  |
| --- | --- |
|  | ：　県立広島大学 保健福祉学部保健福祉学科人間福祉学コース　助教 |
|  | ：　三原市こども部子育て支援課　課長 |
|  | ：　三原市こども部子育て支援課　係長 |
|  | ：　三原市こども部こども安心課　保健師 |
|  | ：　三原市こども部こども安心課　保健師 |

■　**履修認証制度**

所定の２０単位（１講座２単位）を修得された方に、学習したことを評価して「認証状」を発行します。今年度は、両日とも、午前の部・午後の部の受講でそれぞれ2単位とします。

■　**申込み方法**

**・申込期限 令和５年９月２９日（金）**

・下記の申込書に必要事項を記入のうえ、**ＦＡＸ、郵送、又はホームページの申込フォーム**からお申し込みください。

《申込先》　公益社団法人 青少年育成広島県民会議

所在地　〒730－8511　広島市中区基町10－52　広島県環境県民局県民活動課内

FAX　０８２－５１１－２１７３

TEL ０８２－５１３－２７４２

◀申込フォーム

URL：<https://www.hiro-payd.or.jp/>（県民会議ホームページ）

・受講者の確定は、原則先着順といたします。

なお、申込み多数により受講できない方には、その旨を連絡します。

・受講証は発行しませんのでご了承ください。

* **受講上の注意**

・受講の様子は、県民会議広報誌やホームページに掲載しますのでご了承ください。

・席の間隔の確保や手指の消毒液の設置などコロナ対策に配慮します。

皆さまにおかれましても個人の判断でご協力方、よろしくお願いします。

・昼食について

講義室内で昼食をとることは可能ですが、弁当がら・ペットボトル等のごみは各自持ち帰り処分して

ください。

**〈 青少年育成カレッジ参加申込書 〉**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | | | 前回受講の有無 | | | | 有　・　無 |
| 名　　前 |  | | | 年 　齢 | | | |  |
| 住　　所 | 〒　　　　　－ | | | | | | | |
| 電　　話 | （　　　　）　　　　－ | | ＦＡＸ | | | （　　　　）　　 　－ | | |
| 受講予定  (該当するところに○をつけてください) | **第　1　回** | | | | **第　2　回** | | | |
|  | 令和５年1０月１４日（土）  午前の部 | | |  | | 令和５年11月４日（土）  午前の部 | |
|  | 令和５年1０月１４日（土）  午後の部 | | |  | | 令和５年11月４日（土）  午後の部 | |

（注）２回連続での受講をお勧めします。